



## ～おススメコースのご案内～

今回は、平成28年2月に開講いたします【[経営戦略の作り方とその実践](#)】をご案内いたします。

### ○企業が発展し続けるために「経営戦略」が欠かせない！

- ・「経営戦略」と聞くと、複雑で難しそうなイメージを抱くかもしれませんが、この厳しい時代にも発展し続けている企業は明確な「経営戦略」を描いて、それに基づいた一体感のある経営活動を組織として実行し、成果に結び付けています。
- ・経営環境の変化に対応し、中小企業としての強みを生かした「企業発展のシナリオ」である経営戦略について、実践的に学んでみませんか？
- ・本コースでは中小企業大学校関西校でゼミナール講師を務める林講師から、経営戦略について親切丁寧にわかりやすく基礎から解説していただきます！

### ○こんな人におススメです！

- ・「経営戦略の基礎知識をわかりやすい言葉で聞きたい」と思っている方
- ・「自社の経営戦略を作ってみたい」と思っている方
- ・「自社の経営戦略が適正かどうかを専門家に質問してみたい」と思っている方  
(※本コースは経営者、経営幹部、後継者、各部門の管理者の方などが対象です)

### ○担当講師から一言

- ・「経営戦略(=事業方針)は必要ですか」という質問をよく受けるのですが、「もちろん必要です」と、私は応えます。「経営戦略」を持つということは、経営を主体的に行うことであり、経営戦略があるからこそ、取引先や消費者に対し、自社の方針を示すことができるのです。このことが差別性を生み、価格競争から脱却することができるのです。
- ・事業とは本質的に将来的なもので、誰も答えを知りません。しかし、答えを想定(これこそが経営戦略)して経営を行えば、自社にノウハウが生まれます。この「ノウハウ」こそが、自社にとっての目に見えない資産(=知的資産)となり、会社を強くしていくのです。
- ・この研修で、経営戦略について理解を深め、皆さんの会社の将来をじっくり考えていただくきっかけにさせていただければと思っています。

### ○講師プロフィール



林 弘征 (はやし ひろゆき)  
有限会社BSホールディングス 代表

- ・ 1964年に生まれる。1987年、関西大学を卒業。同年、一部上場貿易商社に入社。中国貿易の業務に携わる。同社在職中に関税法、外為法などの貿易業務を通じて、法務業務に携わる。その後、通関士資格を取得。法務能力を高めるために、同社を退職し、税理士事務所に入所。ここで、会社法・法人税法を中心とした法人業務のスキルを身につける。
- ・ 1998年 税理士 登録。2001年 中小企業診断士 登録。
- ・ 2002年、コンサルティング会社（有限会社BSホールディングス）を設立し代表取締役に就任。現在「地域の活性化」を理念に掲げ、誰にでも実践できる分りやすい経営理論で、幅広い分野で活躍中。
- ・ 具体的には、「経営改善」支援、「補助金・助成金」、「税務・会計」などの業務を行うだけでなく、中小企業大学校や中小企業基盤整備機構などの公的機関において、「経営戦略論」・「マーケティング論」などの講義を担当している。
- ・ 最近では、人のエンディング分野（生前整理）にも、カウンセリングを展開し、相続・贈与などに適切なアドバイスをしている。

<2015/12/16 掲載>